

◆ 浜玉中校区小中連携 虹の松原清掃活動について ◆

過日（11月30日）、浜崎小、玉島小、平原小の6年生と本校中学1年生（総勢300名）が、合同で虹の松原ボランティア清掃活動を行いました。本来は、9月に予定されていましたが、熱中症の危険もあったことから、この時期に変更して開催しました。

当日は、風が強く肌寒い状況でしたが、皆、一生懸命に清掃活動を行ってくれました。このように児童と生徒と一緒にボランティア活動を行うことで、連携を強めるとともに中1ギャップの解消にも一役買ってくれると考えています。

※中1ギャップとは、小学校から中学校へ進学した際、これまでの小学校生活とは異なる新しい環境や生活スタイルなどになじめない現象のこと



◆ 虹の松原清掃ボランティアについて ◆

過日（12月3日）、「Keep Pine Project~虹の松原クリーン大作戦~」が行われ、本校生徒68名が虹の松原清掃に汗を流してくれました。

なお、生徒たちは、これまでも数多くの活動に自主的に参加してくれています。生徒の皆さんの奉仕の心に感謝します。

- ◇令和5年6月18日(日)61名参加(虹の松原)
- ◇令和5年6月25日(日)29名参加(浜崎海岸)
- ◇令和5年9月24日(日)70名参加(虹の松原)
- ◇令和5年10月28日(土)80名参加(虹の松原)
- ◇令和5年12月3日(土)68名参加(虹の松原)



◆ 九理教佐賀大会において生徒たちが活躍しました ◆

過日（12月1日）、第五中学校で開催された、第71回九州地区理科教育研究大会（佐賀唐津大会）において、九州各県から参加された理科の先生方50名ほどの前で、本校2年2組の生徒と平方章弘教諭が授業を公開しました。

授業は、生物分野における細胞の学習でした。1人1台端末を使って、顕微鏡にセットした豆苗の細胞の写真を撮影し、葉・茎・根のどの器官のものかを特定するといった内容でした。生徒たちは、真剣に活発に主体的に取り組んでいました。なお、第五中までは貸し切りバスで往復しました。



■ 現在公開中の映画「ゴジラ-1.0」に出てくる十八試局地戦闘機「震電」■ 映画で使用された実機（原寸大模型）が大刀洗平和祈念館に展示されているという■ そこには、本校1年生が5月にバス研修で訪れていたのだが… ■ 映画の公開前だったので、映画に出てくる「震電」だという宣伝はされてなかったのかなあ(イタル)